

基礎生物学委員会・統合生物学委員会・農学委員会・基礎医学委員会合同
「遺伝資源分科会（第24期・第2回）」
農学委員会・食料科学委員会合同
「農学分野における名古屋議定書関連検討分科会（第24期・第2回）」
合同会議 議事要旨

1. 日時 平成29年11月21日（火）10:00～12:00

2. 場所 東京大学農学部1号館1階100号室

（生産・環境生物学専攻新会議室）

「遺伝子資源分科会」

出席者：城石俊彦、岡田清孝、小原雄治、嶋田 透、小幡裕一（オブザーバー、幹事会承認後に委員就任）、

欠席者：甲斐智恵子、福田裕穂、河瀬真琴（オブザーバー、幹事会承認後に委員就任）

「農学分野における名古屋議定書関連検討分科会」

出席者：大杉 立、経塚淳子、丹下 健、佐藤文彦、嶋田 透、立川雅司、鈴木睦昭（オブザーバー、幹事会承認後に委員就任）、

欠席者：甲斐智恵子、真鍋 昇、田畑哲之、三輪清志、廣野育生（オブザーバー、幹事会承認後に委員就任）

両分科会メンバー以外の参加者（オブザーバー）：

藤田信之（東京農業大学）、山脇雄太（文部科学省研究振興局）、高田文子（農水省環境政策室）、小林麻子（経産省 生物多様性・生物兵器対策室）

3. 議題

（1）前回議事要旨（案）の承認

平成29年11月9日開催の二つの分科会（第24期第1回）の議事要旨（案）並びに同日開催の両分科会の合同会議の議事要旨（案）を承認した。

（2）デジタル配列情報の取扱いに関する緊急提言の取りまとめ

11月9日の第24期第1回の合同会議で議論された内容に沿って、7名の提言ドラフト作成担当委員（「遺伝資源分科会」の小幡、小原、城石、「農学分野における名古屋議定書検討分科会」の三輪、大杉、鈴木、嶋田（遺伝資源分科会

併任)) によって提言のドラフトが作成され、11月20日までにメール上で検討を重ねてきた。この提言(案)「生物多様性条約及び名古屋議定書におけるデジタル配列情報の取り扱いについて」について合同で意見交換の後、改訂を行った。細かな文言や修辭の面ではさらに推敲の余地があるものの、全体の記載内容については適切であると承認した。また、途上国を含む国外の研究者・行政担当官に周知させ、生物多様性条約事務局にも送付するために、本提言の英語版を作成することで合意した。

(3) 今後の進め方

現在の原稿にさらに推敲を重ねて最終原稿を完成させ、11月中には第二部の査読を受ける。そのコメントに対応した改訂稿を幹事会に提出し、12月22日開催予定の幹事会で審議されることになる。その後、必要な改訂を経てできれば2018年1月中には提言の公表をめざすこととする。

(4) その他

特になし。